

2019年 被災地視察行程 7/19(金)～7/23(火)

- 7/19 東京駅～八戸駅
八戸～久慈～野田～普代～田野畑～
宮古(田老)～宮古市街地【泊】
- 7/21 山田～大槌～釜石(潮住所)～
釜石市街地～大船渡(超難来)～
大船渡市街地～陸前高田【泊】
- 7/22 陸前高田～気仙沼～南三陸(志津川)～
石巻(雄勝)～女川【泊】
- 7/23 女川～石巻市街地～東松島(野蒜)～
仙台(荒浜)～名取(岡上)～
山元～新地～相馬【泊】
- 7/24 相馬～南相馬～浪江～双葉～大熊～
富岡～いわき(視察終了)
いわき駅～東京駅



出典：Google Map©2019

人口変化 (人口推計より) 【震災前 (2011年3月時点) と現在 (2019年3月時点)】



■沿岸(津波被災)市町村の人口変化

	震災前 (2011年)	震災8年後 (2019年)	増減数	増減率
若手県沿岸部	272,937 (人)	237,213 (人)	-35,724 (人)	-13.1 (%)
宮古県沿岸部	984,686 (人)	945,628 (人)	-39,058 (人)	-4.0 (%)
福島県沿岸部	195,462 (人)	114,318 (人)	-81,144 (人)	-41.5 (%)
(うち避難者)	70,606 (人)	8,302 (人)	-62,304 (人)	-88.2 (%)
計	1,453,085 (人)	1,297,159 (人)	-155,926 (人)	-10.7 (%)

出典：国土交通省「大東年報」、国勢調査、国勢推計、国勢推計と人口推計、国勢推計と人口推計、国勢推計と人口推計

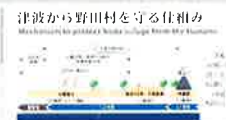
9 野田村 野田漁港

・海岸防潮堤の復旧工事 (3重の防潮堤)



9 野田村 市街地

・公園盛土が「第3の堤防」



1 宮古市 田老地区

・万里の長城といわれた、X型の田老防潮堤の壊滅的被災



9 宮古市 田老地区

・海への視界を遮る新しい防潮堤 (第1線堤: T.P.+14.7m)



9 宮古市 田老地区

・高台にできた新たな住宅団地で人々は暮らす



2 宮古市 田老地区 (グリーンピア三陸みやこ)

・ホテルの屋外施設敷地に約400戸の仮設住宅を建設



9
年目
2019.07

宮古市 田老地区 (グリーンピア三陸みやこ)

・9年目でようやく役目を終え、撤去された仮設住宅



10

1
年目
2011.07

釜石市 鶴住居地区

・津波教育の成果としての子どもの判断による避難「釜石の奇跡」



11

9
年目
2019.07

陸前高田市 高田地区

・高田地区全景



12

1
年目
2011.07

大槌町 町方地区

・津波と火災により甚大な被害を受けた市街地【津波高12.6m】



13

9
年目
2019.07

釜石市 鶴住居地区

・9月のラグビーワールドカップに向けて、仮設スタンドを建設中



14

1
年目
2011.07

気仙沼市 市街地

・津波で転倒した石油タンクから流出した燃料に引火、大規模な火災も発生



15

9
年目
2019.07

大槌町 町方地区

・住宅が少しずつ増えている



16

1
年目
2011.07

陸前高田市 高田地区

・全域で壊滅的な被害を受けた高田市街地



17

8
年目
2019.07

気仙沼市 気仙沼漁港

・壁のようにそびえ、海への眺望を遮る防潮堤



18

1
年目
2011.07

南三陸町 志津川地区

・骨組みだけを残す防災対策庁舎 [津波高14.7m]



28

9
年目
2019.07

南三陸町 志津川地区

・防災庁舎を残し、周囲で進むかさ上げ



29

9
年目
2019.07

南三陸町 志津川地区

・震災から8年が経過しても多くの観光客が訪れる「南三陸さんさん商店街」
まちのはずれの鹿島商店街から、かさ上げた中心部に移設して営業を続ける



21

1
年目
2011.07

石巻市 門脇地区 (日和山)

・日和山 (標高56m) から被害の大きかった門脇地区を一望 [津波高5.8m]



(2011.04.27撮影)

30

9
年目
2019.07

石巻市 門脇地区 (日和山)

・かさ上げされた宅地 (手前側) では複数の建物が建設中



31

9
年目
2019.07

石巻市 門脇地区

・石巻市は、門脇小学校校舎の一部を震災遺構として保存



32

1
年目
2011.07

女川町 女川地区 (女川地域医療センター周辺)

・ビル5階に達する津波により横転したRC造の建物



33

9
年目
2019.07

女川町 女川地区 (女川地域医療センター周辺)

・かさ上げ (約4m) が完了し、建物が建ち始める



34

1
年目
2011.07

東松島市 野蒜地区

・壊滅的被害を受けた海沿いの住宅地 [津波高10~11m]



35

9年目 2019.07 東松島市 野蒜地区 (野蒜駅)

・新しい市街地が誕生した野蒜駅前



38

9年目 2019.07 名取市 関上地区

航空写真



24

9年目 2019.07 名取市 関上地区

・日和山を中心に、震災メモリアル公園を整備



34

1年目 2011.07 山元町 旧坂元駅

・津波により駅舎と線路が流出したJR常磐線 坂元駅 [津波高10m]



31

9年目 2019.07 山元町 旧山下駅

・線路が移転し、役目を終えた旧山下駅のホーム



31

9年目 2019.07 山元町 旧山下駅

・旧駅周辺でも住民の生活は続く



31

9年目 2019.07 山元町 沿岸部

・海岸防災林の復旧・再生が進む



31



山元町の山元町沿岸

9年目 2019.07 視察地の避難指示の変遷

↑ 駅名 ↓	視察地の避難指示の変遷								
	1年目 (2011年)	2年目 (2012年)	3年目 (2013年)	4年目 (2014年)	5年目 (2015年)	6年目 (2016年)	7年目 (2017年)	8年目 (2018年)	9年目 (2019年)
鹿ノ町駅 (南相馬市)	緊急時 避難準備 区域	解除							
小高駅 (南相馬市)	警戒区域	避難指示 解除準備 区域				解除			
浪江駅 (浪江町)	警戒区域		避難指示 解除準備 区域				解除		
双葉町	警戒区域		避難指示 解除準備 区域						
避難指示解除準備期間									
大原町	警戒区域		避難指示 解除準備 区域						
喜望峯駅 (南相馬市)	警戒区域		居住制限 区域					解除	

2年目 2012.08 南相馬市 小高駅：避難指示解除準備区域

・避難指示により無人のJR常磐線 小高駅周辺



31

9
年目
2019.07

南相馬市 小高駅：避難指示解除から3年

- ・駅前と小高区役所をつなぐ路地沿いを整備した「小高交流センター」



37

5
年目
2015.07

浪江町 浪江駅：避難指示解除準備区域

- ・避難指示により住民がいなくなり荒廃した浪江駅前



38

9
年目
2019.07

浪江町 浪江駅：避難指示解除から2年

- ・建物は取り壊され、空き地が広がる



39

9
年目
2019.07

大熊町 大川原地区：避難指示解除から3ヶ月

- ・新しいスタートを切った大熊町役場新庁舎



40

9
年目
2019.07

大熊町 大川原地区：避難指示解除から3ヶ月

- ・町役場の近くに建つ東京電力社員寮



41

9
年目
2019.07

大熊町 大川原地区：避難指示解除から3ヶ月

- ・社員寮に併設する食堂施設を一般開放し、誰でも利用できる「大熊食堂」



42

9
年目
2019.07

富岡町 夜ノ森駅西側：避難指示解除から2年

- ・JR常磐線運転再開に向けて、駅舎と東西自由通路を建設中



43

9
年目
2019.07

富岡町 夜ノ森駅西側：避難指示解除から2年

- ・立ち入りが制限された夜ノ森駅前の桜並木



44

9
年目
2019.07

富岡町 夜ノ森駅西側：避難指示解除から2年

- ・立ち入りが禁止された帰宅困難区域内にある住宅



45

9
年目
2019.07

双葉町 沿岸部（浪江町境辺り）：帰還困難区域

・被災時のまま放置された住宅が未だに残る



19

9
年目
2019.07

双葉町 沿岸部（浪江町境辺り）：帰還困難区域

・汚染土の入った除染袋が道路脇の空き地に積まれる



17

9
年目
2019.07

双葉町 国道6号沿い：帰還困難区域

・国道6号の外への立入りを禁止するバリケード



18